

課題名

13. チャノキイロアザミウマのトラップによる発生予察法について

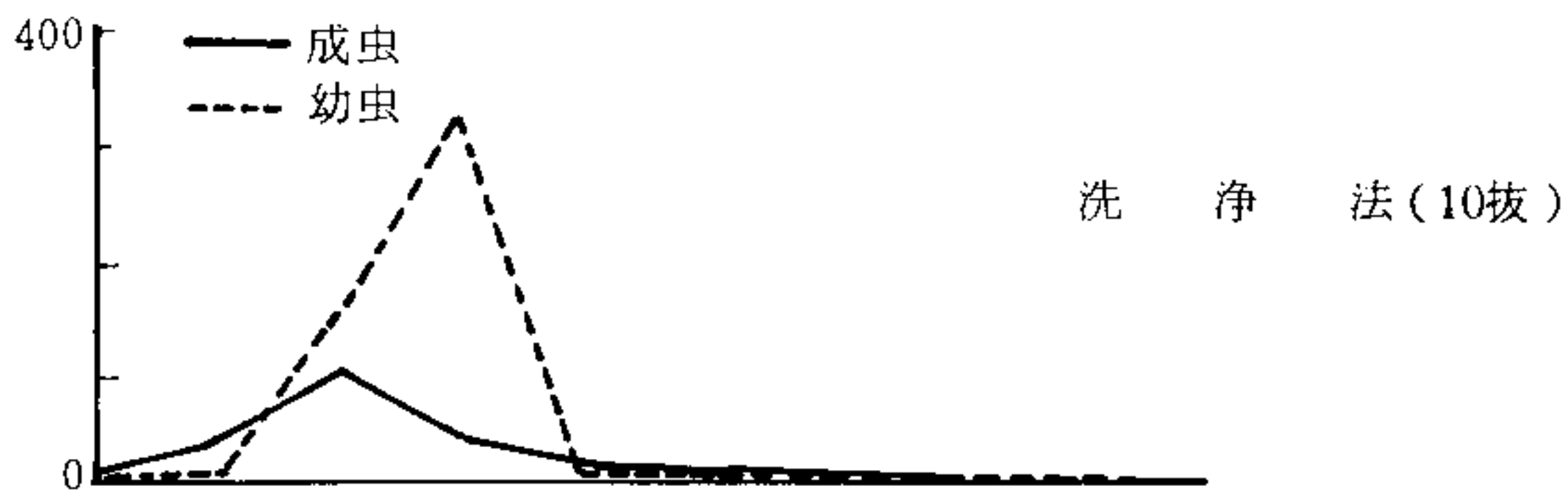
成果の要約

黄色ステッキトラップ、金竜リボン、樹下粘着トラップによる捕獲虫数は、樹上の成虫の寄生数とほぼ同じ消長を示し、成虫の発生時期を予察する方法として利用できる。この中でとくに樹下粘着トラップは幼虫の発生時期も同時に予測できる。

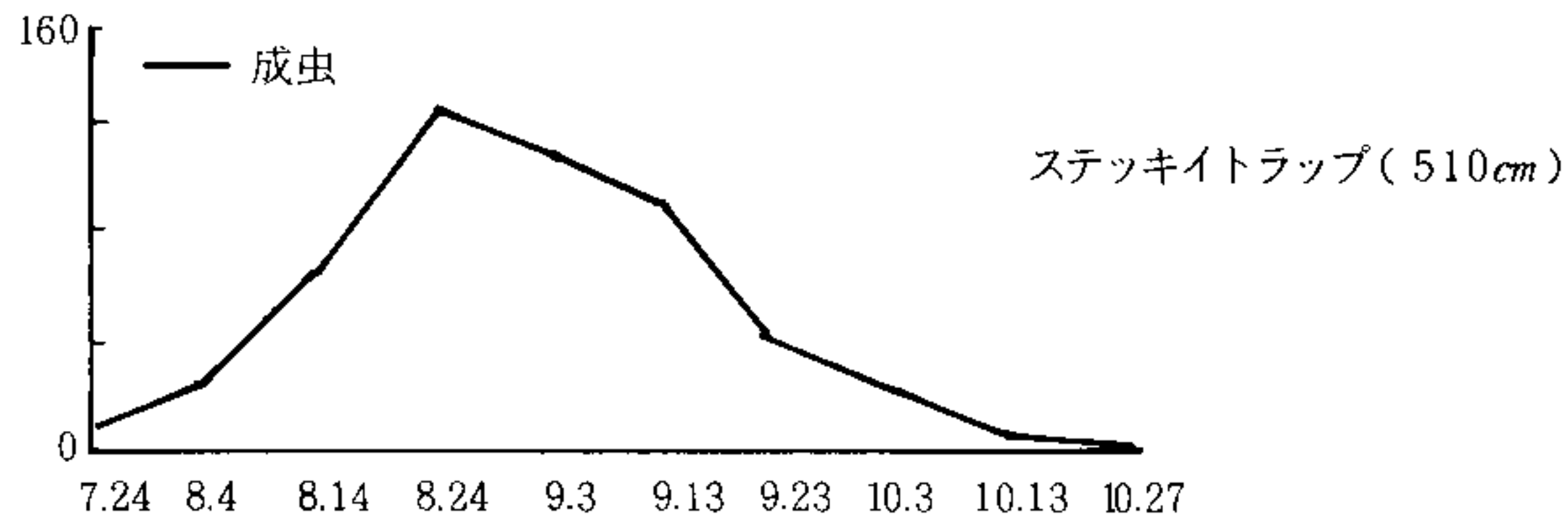
成



績



概



要

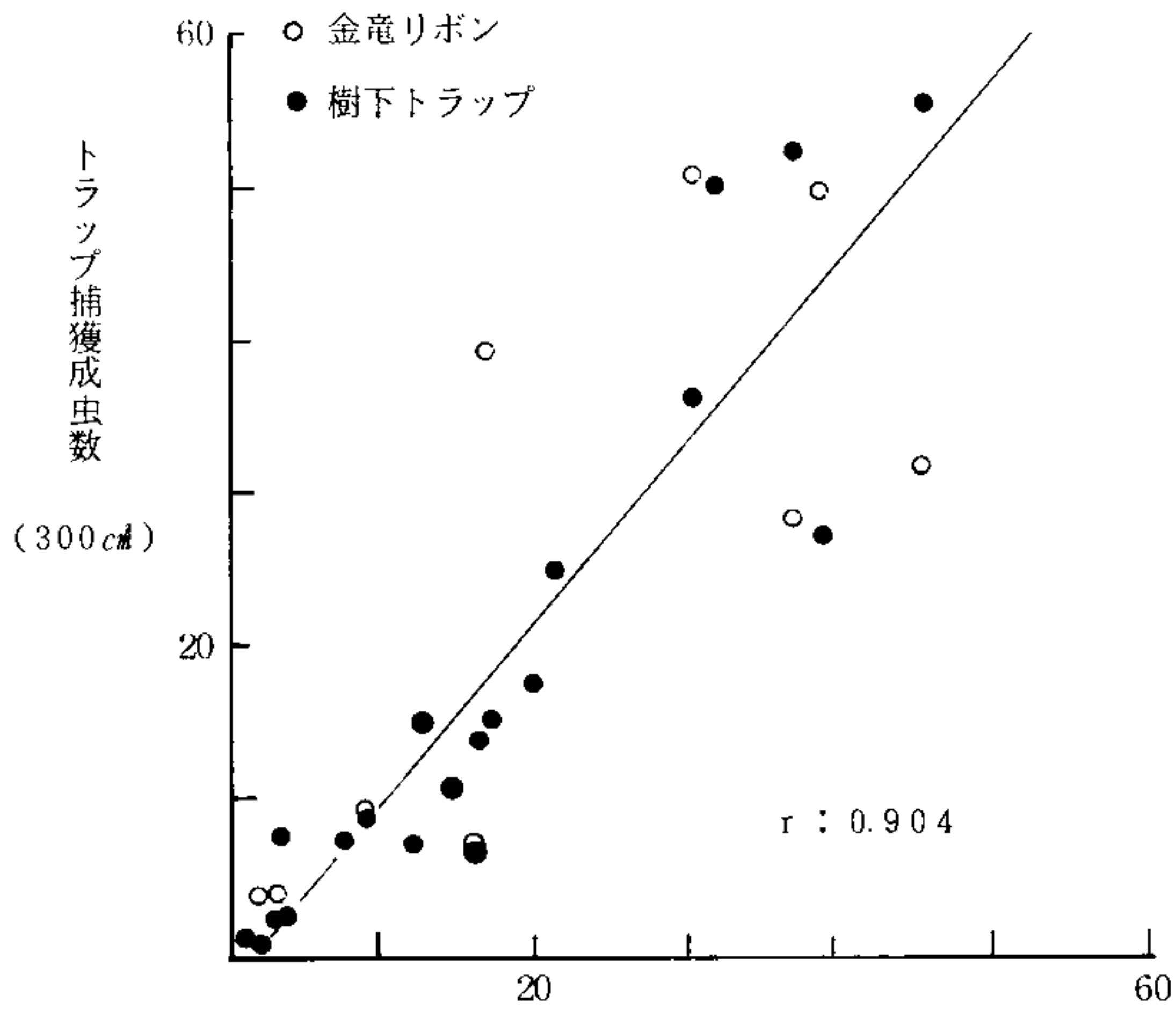
第1図 各樹トラップによる成、幼虫の捕獲虫数とカンキツ樹上における寄生虫数との関係

成

績

概

要



第2図 各樹トラップによる捕獲成虫数の相互関係

(長崎県果樹試験場)

普及上の留意点

3種類のトラップとも主に成虫捕獲型で、チャノキイロアザミウマの他にハナアザミウマ類の雄やOxythrips sp. など類似のアザミウマの成虫が捕獲されるので、種の同定を誤らないようにする。